

関東甲信越地域協議会 令和4年度労務管理地方研修会 開催案内

1 日 時 令和5年3月10日(金) 13時30分から17時10分

2 開催方法 オンライン配信(Zoomウェビナー)

3 研修会内容(裏面参照)

【第一部】基調講演 13:50~15:50

テ ー マ : コンサルティング業務に役立つ「使える技術」としての経済学

講 師 : 安藤 至大 氏

日本大学経済学部教授

【第二部】会員発表 16:00~17:00

テ ー マ : 社会保険労務士として知っておきたい事業主の安全管理

講 師 : 大塚 重男 氏、櫻井 恵治 氏

神奈川県社会保険労務士会専門業務研究会労働安全衛生部会所属

4 受講料 無 料

5 申込方法(Web申込のみ)

※必ず埼玉会ホームページ会員専用ページの受講申込フォームにてお申し込みください。

6 締 切 令和5年1月23日(月)17時までにお申し込みください。

お申し込み時のメールアドレス宛に以下の内容をご連絡いたします(2月中予定)

①参加URL ②配付資料URL ③受講の手順 ④接続テスト日時

※ 注意事項

(1) 通信環境による視聴不良、パケット超過等につきましては、責任を負いかねますので予めご了承ください。

(2) WEB参加方法等につきましては、「受講の手順」で事前にご準備ください。

(3) 日時になりましたらご参加ください。(開始時刻の約1時間前から入室可能です)

(4) 研修中は以下の事項を禁止としています。

① 講義資料を無断でSNSなどに共有すること、別のサイトにアップロードすること。(著作権法による違法行為にあたります)

② Zoomによる講義のミーティングIDやパスワードを他人と共有すること。

③ 講義内容を録音・録画し、それを公開すること。

【お問い合わせ先】

東京都社会保険労務士会事務局(担当:総務課) mail:soumuka@tokyosr.jp

基調講演・会員発表(LIVE)

【第1部】 基調講演 13:50~15:50

テーマ：コンサルティング業務に役立つ「使える技術」としての経済学

講師：安藤 至大 氏
日本大学経済学部教授

【要旨】

これから社会保険労務士の役割が大きく変化します。まず急速な技術進歩により、いわゆる一号二号業務が自動化されていく可能性があります。これに対して、人手不足と働き方の多様化などを踏まえて、企業に対するコンサルティング業務(三号業務)の重要性が高まっていくことが予想されています。

そこで今回の講演では、コンサルティング業務を行う上で役に立つと思われる経済学の分析手法や知見を紹介します。近年、経済学の進歩には著しいものがあり、経済学部で扱われる教育内容もここ10年間で大きく変化しました。「使える技術」としての経済学について具体例を用いた議論を行うことを通じて、皆様に分析ツールを紹介していきたいと考えています。

具体的には、不満が出にくい配属決定のためのマッチング理論、男女の賃金格差分析、集団的意思決定の手法を扱うことを予定しています。

【第2部】 会員発表 16:00~17:00

テーマ：社会保険労務士として知っておきたい事業主の安全管理

講師：大塚 重男 氏、櫻井 恵治 氏
神奈川県社会保険労務士会専門業務研究会労働安全衛生部会

【要旨】

労働安全衛生部会では、「災害事例の発生状況調査と災害原因の分析を通して、法的な問題点を洗い出し、再発防止策」を検討しており、部会員が実際に体験した災害事例報告、自主的に取り組んだ課題、テキストなどを使用して、様々な課題に取り組んでいます。また、2020年2月からは、労働安全衛生法の逐条解説を第1条より取り組み、現在第30条に至っています。

部会員には、長年社会保険労務士業で身を立ててきて多くの顧問先を支援している人、労働安全・労働衛生コンサルタント業を兼業している人、企業で現役社員として安全衛生活動に取り組んでいる人、技術系出身の人、現場経験豊富な人、事務系出身の人など多種多様な経歴と優れた専門知識をもった人などいろいろな視点で、検討を重ねています。

発表では、労働災害防止への社労士としての対応及び大阪地裁平成22年3月28日判決を参考に「フォークリフト災害にかかる元方事業者と請負会社の安全配慮義務違反等」について、説明させていただきます。